

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

幸せ創造企業として、持続可能な地域社会貢献を行い、熊本になくてはならない企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ZEH住宅の普及	ZEH率 2023年90% 2026年90%以上の継続（政府 目標:75%以上）
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域とのつながり(PJによるイベント開催)	イベント開催回数 2023年4回(四半期に1回) 2026年度終了までに累計12回
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	DXの推進(従業員の労働時間短縮と、オーナー様の満足 度向上)	年間労働削減時間 2023年3,827時間 2026年4,000時間

<パートナーシップ>

一般社団法人ZEH推進協議会の会員として、勉強会への参加等を通じ、ZEHの積極的な推進に取り組んでいる。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ZEH住宅の普及(2020年度国の目標50%) ZEHの数値だけでなく、LCCM住宅の普及など、環境に対する取組みを継続していく。	2023年度目標80%	【達成】2023年度実績90%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	子どもたちへの木育教室を毎年開催する 木育教室だけでなく、小中学生にむけたSDGs講話活動などにも取り組んだ。	木育活動の幅を広げ、 木と関わる子どもを増やす	【達成】22年7月～24年7月 木育活動2回、 SDGs講話3回、その他地域イベント参加1回
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	DX推進による生産性向上 システムの導入、社員の知識向上、業務改善等により、生産性20%向上を達成と判断し、2024年度は年間休日を2日間増やした。	2023年生産性20% 向上	【達成】chatGPTの導入、 複数のシステム・ツールの 導入、ITパスポート試験・ MOS試験等の推奨、業務 改善提案による削減時間: 3,827時間。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。